



考える子
思いやる子
鍛える子

滑川町立福田小学校 学校だより

おおくす 大楠

R1.9.1 現在
児童数160名
R2. 1. 8号
滑川町福田1660-1
TEL 0493-56-2651
文責：校長 西谷

おめでとうございます 今年もよろしくお願ひします

3学期始業式 校長の話

新しい年、2020年・令和2年がスタートし、今日からは3学期が始まります。3学期は6年生はいよいよ卒業なので、学年により学校に来る日が少し違います。1年生～5年生までは53日、6年生は51日と短い学期ですが、学年のまとめとして大切な学期です。新しい学年に進級する準備をしっかりと行ってください。

さて、昔から「一年の計は元旦にあり」と言います。みなさん、今年の計画はもう立てましたか？また、今年だけではなく将来への「夢」や「目標」をみなさんはもっていますか？

昨年はいろいろなスポーツで日本中が盛り上がりましたね。ラグビー日本代表チームのワールドカップベスト8。ゴルフの渋野日向子選手の全英オープン優勝。ゴルフといえば埼玉県出身の石川遼選手は、史上最年少の28歳82日で生涯獲得賞金が10億円を突破しました。その石川選手は小学校卒業文集で自分の将来についての目標をしっかりと書いています。

『将来の自分』 石川遼

二年後…中学二年生、日本アマチュア選手権出場。

三年後…中学三年生、日本アマチュア選手権（日本アマ）ベスト8。

四年後…高校一年生、日本アマ優勝、プロのトーナメントでも勝つ。

六年後…高校三年生、日本で一番大きいトーナメント、日本オープン優勝。

八年後…二十歳、アメリカに行って世界で一番大きいトーナメント、マスターズ優勝。

これを目標にしてがんばります。最後のマスターズ優勝はぼくの夢です。それも二回勝ちたいです。みんな（ライバル）の夢もぼくと同じだと思えます。でも、ぼくは二回勝ちたいので、みんなの倍の練習が必要です。

みんなが一生懸命練習をしているなら、ぼくはその二倍、一生懸命練習をやらないとだめです。ぼくはプロゴルファーになって全くの無名だったら、「もっとあのときにこうしていれば…」とか後悔しないようにゴルフをやっていこうと思えます。



来年には埼玉の東京GCで行なわれる「埼玉県ジュニア（中学の部）」で優勝したいです。今は優勝とか関係ありません。中学生になってからそういうことにこだわろうと思います。高校生で試合に優勝すると、外国に招待してくれます。その試合で世界から注目される選手になりたいです。

ぼくは勝てない試合には今は出ません。

ぼくの将来の夢はプロゴルファーの世界一だけど、世界一強くて、世界一好かれる選手になりたいです。

すごいですね。何がすごいか？ いついつまで何をするという目標をしっかりと立てていることです。達成できた目標、達成できなかった目標いろいろだったと思います。その目標に向けて努力を重ねたからこそどんどん夢に近づいているのだと思います。

なかなかこのようにはできないと思いますが、ぜひみなさんも「夢」や「目標」をしっかりと努力を重ねてみてください。

		将来の夢や目標をもっていますか					
		1. もっている 2. どちらかといえば、もっている 3. どちらかといえば、もっていない 4. もっていない					
選択肢		1	2	3	4	その他	無回答
4年	埼玉県	75.6	13.9	5.7	4.0	0.1	0.8
	福田小	89.3	3.6	3.6	3.6	0.0	0.0
5年	埼玉県	78.9	12.0	4.6	4.2	0.1	0.3
	福田小	81.3	9.4	3.1	6.3	0.0	0.0
6年	埼玉県	71.7	14.7	6.6	6.7	0.0	0.2
	福田小	72.7	22.7	0.0	4.5	0.0	0.0

上の表は今年度の埼玉県学力・学習状況調査の質問紙の質問項目の一つです。学年によって差がありますが、将来の夢や目標をもっている福小の子供たちは県平均並みかそれ以上でした。

「こんなこと言ったら恥ずかしいから…」「どうせできるはずないから…」と子供に思わせてしまったり子供の可能性はどんどん狭まります。大言壮語と思えるような夢や希望に対しても「何言っているの！」ではなく「どうしたら夢が叶うかな？」「では、何をどうがんばろうか？」そんな接し方で子供たちのやる気を引き出せるといいですね。

1月 行事予定

8(水)	始業式 一斉下校11:00
9(木)	5時間授業 競書会 給食開始 一斉下校14:35
10(金)	発育測定 校内書きぞめ展 6年滑川中学校入学説明会(下校13:10)
13(月)	成人の日
14(火)	校内書きぞめ展
15(水)	児童集会(保健) もちつき大会 ふれあい弁当 PTA常任委員会18:00 PTA臨時総会19:00
16(木)	委員会活動
17(金)	避難訓練
18(土)	滑川かるた大会
21(火)	6年国会見学
22(水)	クリーンタイム(縦割り)
23(金)	あいさつ運動 クラブ活動
29(水)	児童集会(縦割り)
30(木)	3年沼清掃
31(金)	入学説明会

1月の生活目標

うがい・手洗いをして健康に気をつけます

冬場はインフルエンザやノロウイルスなどによる感染症の流行が心配されます。

今年度は例年になくインフルエンザが早い時期からはやり始め、冬休みに入り、落ち着いたようにも見えますが、まだまだ油断できません。学校でもうがい・手洗い等の健康管理の指導を続けます。ご家庭でもよろしく願いいたします。

これからの時期、朝、ちょっと熱がある、体調がすぐれないなどの場合、無理して登校させるのではなく、まず医療機関を受診してから登校を判断していただくと学校全体の感染症の流行予防になります。ご協力をお願いします。



まだあります 正月行事

新年を迎える準備として大掃除から始まり、年越しそば、除夜の鐘、初詣、お雑煮、おせち料理、お年玉と子供たちもさまざまな伝統行事に触れた年末年始だと思います。それぞれの行事には由来があり、それが今でも受けつがれているわけですが、なんとなくやっているというものもあるのではないのでしょうか。また、昔はやっていたけれども最近は…、というものもあるのでは。そこで豆知識を。

鏡開き

年神様に供えた鏡餅を雑煮やおしるこなどにして食べ、一家の円満を願う行事。一般的には11日に行います。

元々は鎧などの具足と一緒に供えた餅を雑煮にして食べる「具足開き」という武家の風習で、1月20日に行われていたそうです。

三代将軍徳川家光が4月20日に亡くなったため、20日を月命日として避け11日に行うようになったそうです。

武家の風習であったため、刃物で切るのは切腹を連想させるので、手で割ったり、木槌で砕いたりしました。手で割るのは大変そうですね。

「切る」という言葉を避けて「開く」という縁起の良い言葉を用いています。鏡は円満を意味します。

最近では、小分けにした餅が入った鏡餅が主流になってきているようですので、実際についてきた大きなお餅を割るという行為はなくなりつつありますが、お供えしたお餅をおしるこなどにしていただくという習慣は続いています。きたいものですね。



どんど焼き(どんど焼き・左義長)

どんど焼き・左義長とは、主に1月15日の小正月に行う火の祭。

元日にお迎えした年神様を火に乗せて天にお返しする行事です。元々は平安時代に宮中で行われていた小正月に吉書を焼く儀式でした。小正月に正月飾りや書き初めを神社などに持ち寄って燃やして、その煙に乗って年神様が天上に帰ってゆくとされています。「その火で焼いた餅を食べると、一年間無病息災で過ごせる」「火に当たると若返る」「書き初めを焼いた炎が高く上がると字が上手になる」などといわれています。

「左義長」は、三毬杖(さぎちょう)という青竹で正月飾りを焼いたことに由来しますが、「どんど焼き」「とんど」など各地に様々な呼び名があります。

最近ではこのような行事を行う神社や地域はめっきり少なくなりましたが、昔はあちらこちらで行われていたそうです。



このように年神様を見送って正月行事も無事終了となるので、1月15日を「正月事終い」といい、1月7日までではなく15日までを「松の内」とする地方もあるそうです。